

いちご

まんが：じっく



第34話 ～ルビー色のあま～い薬～

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月はいちごずきんが登場ですよ。今が食べ頃のおいしいイチゴ。赤くてあま～いだけじゃなく、魅力がタツプリ詰まったイチゴを食べてアンチエイジングですう！

あの太陽王ルイ14世の膳に上がったかと思うとイチゴを食べるたびにトキメキますう〜

かフランス

恋しちゃってる目だよ

それがあるの 事実17世紀末ですよお〜

ベルサイユ宮殿の王立菜園にはイチゴが植えられていたのですう

光栄ですう

宣伝文句をつくったですう

“イチゴ食べるとバラが舞うなりベルサイユ”

いちごずきん

イチゴはベルサイユと関係無いでしょ？

いちご餅り会場 30ら

イチゴか食べるのバラか舞うなりベルサイユ

古代ローマではイチゴは薬として扱われた

ビタミンC 抗酸化作用

不老長寿は大げさですが、イチゴには若さと美しさを保つ効果があるのは本当ですう

今や冬の人気のフルーツのイチゴですが世界的に見ても栽培が始まるのは13世紀以降！

比較的 新しいフルーツ

フонтネル (仏・18世紀) は長寿の秘訣はイチゴのおかげと断言。実際100余年生きた

すごーい

当時は不老長寿の薬になるなんて考えもあつたみたいですよ〜

おお〜

それはイヤですう

そういふことならこれをかぶって宣伝するですよ

ちなみにイチゴジャムにも抗酸化作用がありますう

ヨーグルトに入れてさらに美しい肌を手に入れてほしいですう

シムも優秀

宣伝しなくちゃ!

今の時期はJAいわて平泉管内から「さちのか」と「やよいひめ」が出荷されているからぜひ試してみてくださいね!

甘味とさわやかな酸味

さちのか

まろやかな甘味

やよいひめ